

### 町並み保存をめざす

## 浅野氏のふるさと 真壁町を訪ねて

「小野川と佐原の町並みを考える会」の主催で、三月二十六日（金）真壁の町並みを見学。市民グループによる保存活動の状況を視察し、交流を図りました。

真壁町は、浅野氏ゆかりの地として知られていますが、古くからの歴史を持つ、人口約三万人の落ち着いたまちです。

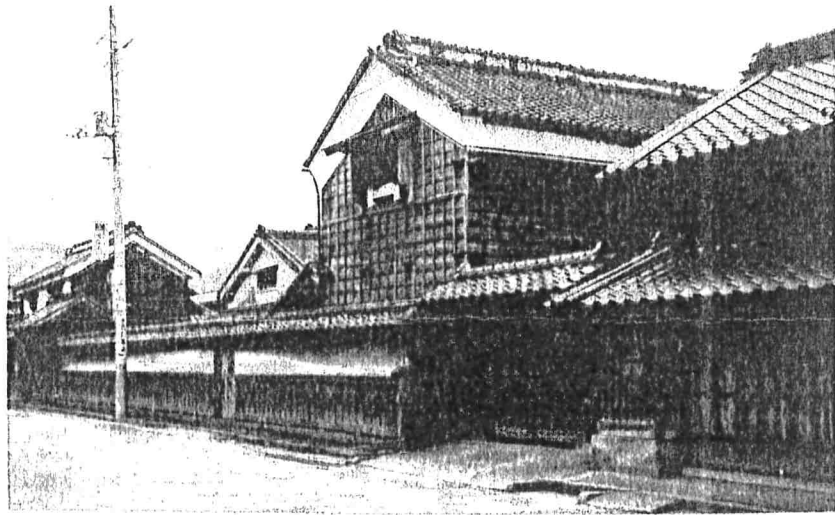
市民グループ「デイスカバーまかべ」の会員の案内で、資料館などを視学。ちょうど、「浅野氏と真壁」の企画展が開かれており、

次に見学。長屋門・木造町家・土蔵などは、大きく



真壁町の視察に参加した皆さん

立派で、広い敷地や長い塀など城下町の風情を残す町並み。百五十余棟の伝統的建造物の保存のため、「デイスカバーまかべ」と名うって活動しているメンバーの意気込みを感じました。エリアが広く、古い建物が点在し、かなり傷んでいる建物もあり、町並みとしての整備の大変さが想像されます。



当時の豪商を偲ばせる塀と蔵のたたずまい

何代も続く古くからの酒屋・しよう油さんも見学。皆さん思わず、たくさんのお酒・しょう油・味噌を買って帰りました。佐原にも売っているのに、出かけるのとみやげを買ってしまうものなんです。佐原へのお客さんにもたくさん買って欲しいものです。

## 「デイスカバーまかべ」 市民グループ来佐

江戸時代の城下町の家並みを保存しようとして活動している真壁町の市民グループ「デイスカバーまかべ」のメンバーが三月二十八日、早朝より来訪。

小野川と佐原の町並みを考える会・町並み保存会・観光ボランティアの会が、二日前視察でお世話になった顔馴染みの役員の方々も見え、町並みを考える会の代表を始め皆、和気藹々のうちにお迎えしました。

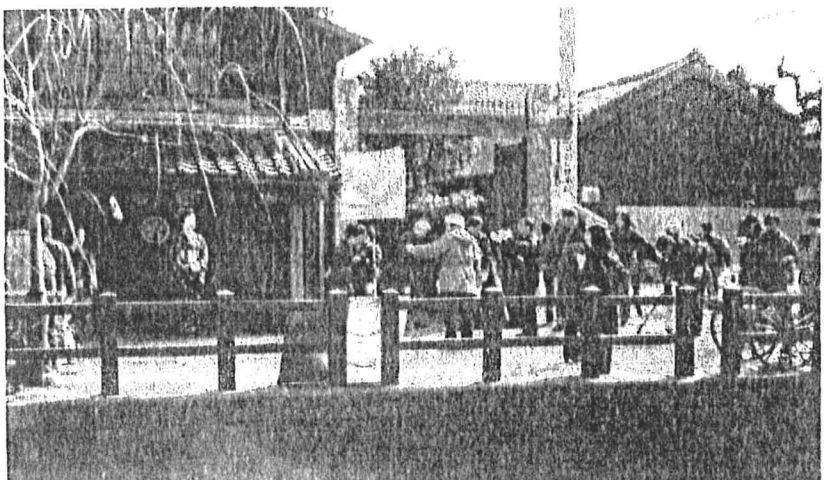
忠敬記念館からスタートし、町並みを案内・紹介。この中で、三菱館や忠敬茶屋の施設の説明には、熱心にメモする姿がありました。山車会館では、展示された山車の壮観さに驚き、ガラス越しに身

動きもせず見入り、ビデオを始められない程、感銘していました。昼食後、「正上」さんの倉を会場に、町並み保存とまちづくりの話し合い。佐原ではどのように保存整備してきたか、重要伝統的建造物群保存地区選定までの経過説明に、真壁の参考にと熱心に耳を傾けての質疑応答が行われた。

町並みを見学している中で、城下町と商家町の町並みの違いに気づき、町並みに生活観があふれていることが佐原の良さであると感銘してくれました。官民一体となって取り組んだ成果を見て、真壁の参加者も希望を持って活動したいと抱負を述べ、佐原を跡にしました。

## 町並みはロケーションの花さかり

佐原の町並みの良さが、だんだんと知れ渡り、最近テレビドラマ、コマーシャル、カラオケのバックなど小野川周辺でロケーションが盛んに行われています。ビールのコマーシャルでは中山美穂、NHKテレビ「権」のロケでは松たか子、中村トオル、加賀まり子などの大スターが「正上」さんの店舗で撮影を行った。スターを一目見ようと大勢の見物人で賑った。地元の情景がどのような映像となって放映されるか楽しみです。



大スターを囲み撮影するロケ班